

# FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-0 「IaaS」ご紹介資料

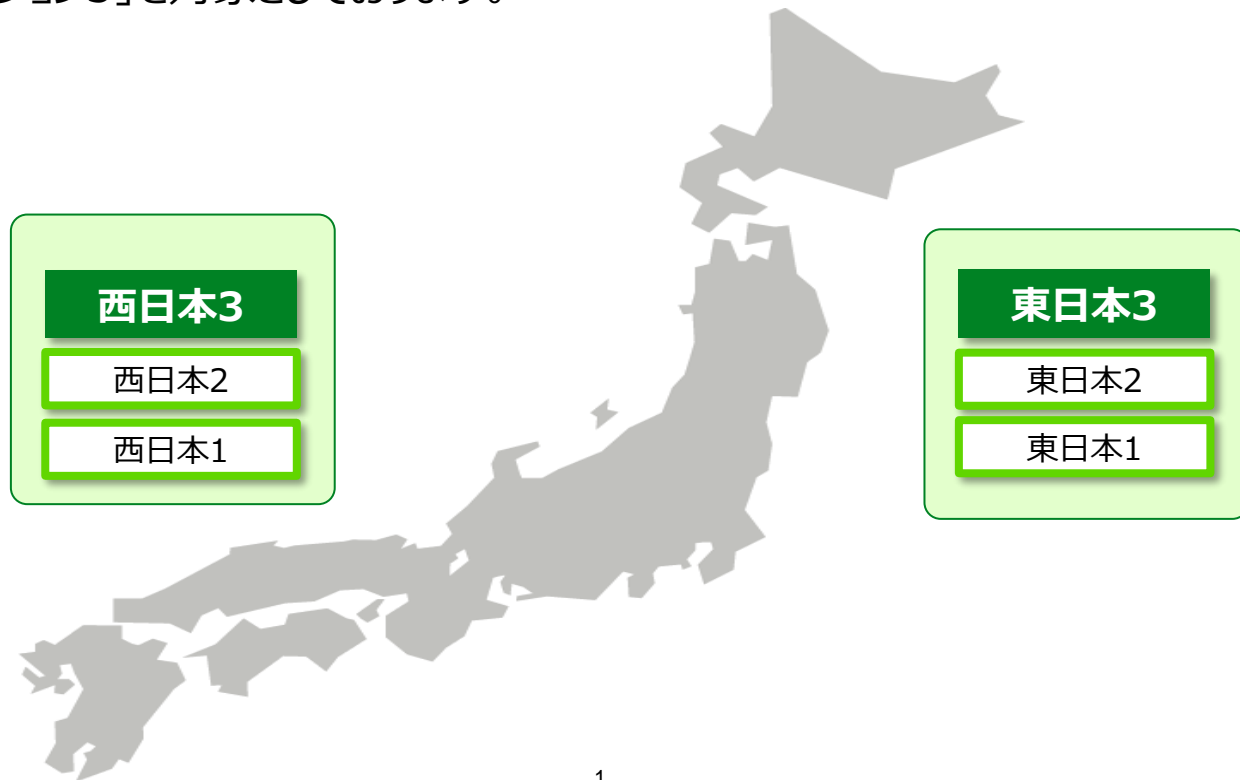
富士通株式会社

2025年2月



# 本資料の対象範囲

- 本資料は、FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaS における「東日本リージョン3」「西日本リージョン3」を対象としております。



# 東日本/西日本リージョン3の特長と主な機能

世界中の技術者により開発されているOpenStackをコアに、様々な世界トップベンダーの技術を組み合わせた、先進のクラウドサービスを提供します。

機能強化を繰り返し、進化し続ける自社開発クラウドです。

## 仮想サーバサービス

仮想化技術によって物理的なコンピュータ・ストレージを分割した、インターネット経由でアクセス可能な仮想サーバやストレージを提供

仮想サーバ

OS提供サービス

ブロックストレージ

## ストレージ系サービス

コンテンツとメタデータ単位でデータを分割保存するオブジェクトストレージやバックアップ機能を提供

オブジェクトストレージ

バックアップ

## 支援系サービス

システム構築・運用を支援

監視サービス

データ持ち込みサービス

ログ提供サービス

## 共通・セキュリティサービス

DNSサービス

メール配信サービス

Trend Micro Cloud One

## 仮想ネットワークサービス

仮想化技術によって物理的なネットワークを分割した、インターネット経由でアクセス可能な仮想ネットワークインフラストラクチャーを提供

仮想ネットワーク

ファイアーウォール

仮想ルータ

ロードバランサー

## 仮想アプライアンス

WAFやGSLBなどの機能を提供

IPCOM VE2m

BIG-IP

Palo Alto

# 仮想サーバ

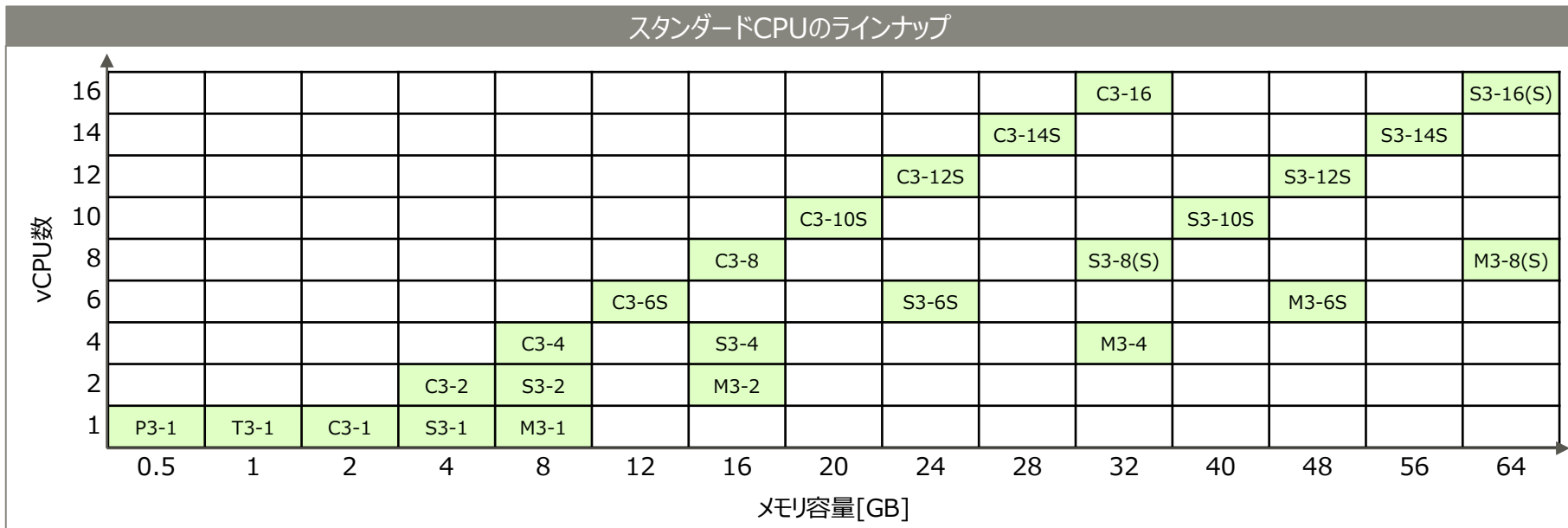
# 仮想サーバ（スタンダードCPUタイプ）

- クラウド上での仮想コンピューティング環境を提供します。スタンダードCPU（1.3～2.1GHz相当）の仮想サーバを、利用目的に合わせて様々なCPU・メモリタイプから選択して作成できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
仮想サーバ（スタンダードCPU） 全28フレーバー	東日本リージョン3 西日本リージョン3	台数・時間	作成・削除・タイプ変更・サーバグループ・リモートコンソール、解放・復元、オートフェールオーバー、オートスケール等の機能を提供します。仮想サーバの解放時には料金は発生しません。解放機能については、 <a href="#">FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaS 機能説明書</a> をご参照ください。

# 細やかなフレーバーラインナップ°（スタンダードCPUタイプ°）

- 最適なリソースサイジングやソフトウェアライセンスコストの最適化を実現する細やかなフレーバーラインナップを提供します。



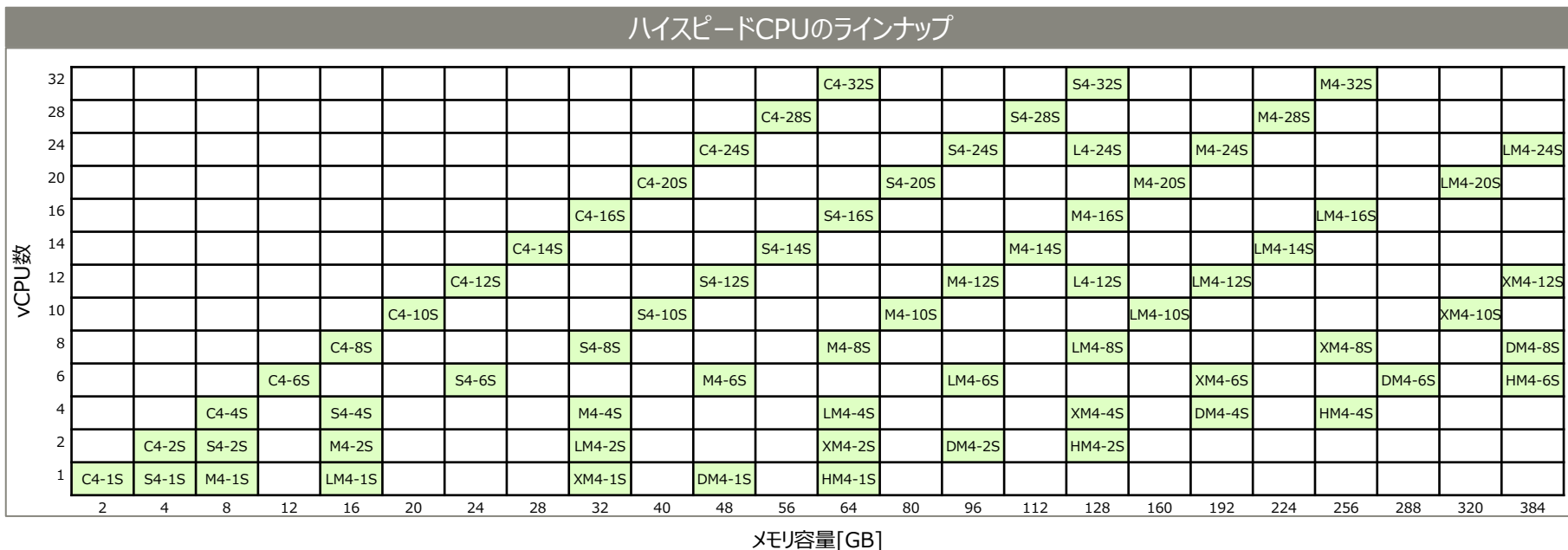
# 仮想サーバ（ハイスピードCPUタイプ）

- クラウド上での仮想コンピューティング環境を提供します。ハイスピードCPUタイプ（2.6GHz相当）の仮想サーバを、利用目的に合わせて様々なCPU・メモリタイプから選択して作成できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
仮想サーバ（ハイスピードCPU） 全68フレーバー	東日本リージョン3 西日本リージョン3	台数・時間	作成・削除・タイプ変更・サーバグループ・リモートコンソール、解放・復元、オートフェールオーバー、オートスケール等の機能を提供します。仮想サーバの解放時には料金は発生しません。解放機能については、はFUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaS機能説明書をご参照ください。

# 細やかなフレーバーラインナップ（ハイスピードCPUタイプ）

- 最適なリソースサイジングやソフトウェアライセンスコストの最適化を実現する細やかなフレーバーラインナップを提供します。

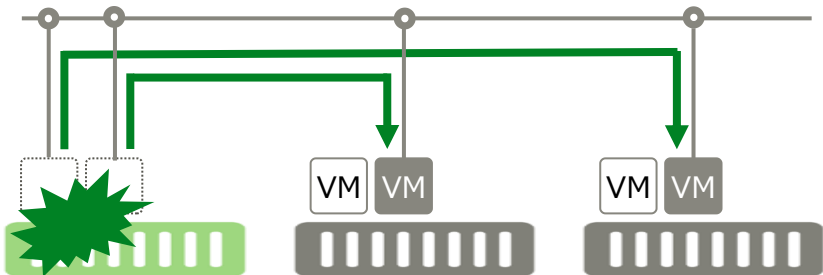




- オートフェイルオーバーやサーバグループ等、高い可用性が求められる基幹システム領域でのクラウド活用を実現する機能を提供します。

## オートフェイルオーバー

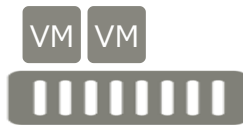
- 物理ホストが故障した場合でも、自動的に別の物理ホストに移動して再稼働させる機能を提供します。
- オートフェイルオーバーが発生した場合は、仮想サーバが所属するプロジェクトの管理者にメールで通知します。



## サーバグループ

- 複数の仮想サーバに対して、起動する物理ホストのポリシーを設定する機能を提供します。
- Anti-Affinityポリシーに登録された仮想サーバ群は、別々のホスト上で起動するため、一部の物理ホストのダウンによる影響を軽減できます。

### 【Affinityポリシー】



### 【Anti-Affinityポリシー】



# OS提供サービス（サポートサービスあり 1/2）

- 仮想サーバのOSイメージを提供します。OSのライセンスやサポートが従量課金で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
Windows Server 2016 SE 64bit 日本語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	「平日サポート」「24Hサポート」からサポートレベルを選択できます
Windows Server 2019 SE 64bit 日本語版			

・OS種別により利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。

# OS提供サービス（サポートサービスあり 2/2）

- 仮想サーバのOSイメージを提供します。OSのライセンスやサポートが従量課金で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
Red Hat Enterprise Linux 7.X 64bit 英語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	「ELS 平日サポート」「ELS 24Hサポート」からサポートレベルを選択できます
Red Hat Enterprise Linux 8.x 64bit 英語版			「Limited Support」「平日サポート」「24Hサポート」「AUS 24Hサポート」からサポートレベルを選択できます
Red Hat Enterprise Linux 7.X 64bit 英語版 (時間従量)		ライセンス・時間	「ELS 平日サポート」「ELS 24Hサポート」からサポートレベルを選択できます
Red Hat Enterprise Linux 8.x 64bit 英語版 (時間従量)			「24Hサポート」「AUS 24Hサポート」からサポートレベルを選択できます

- ・OS種別により利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。

# OS提供サービス（サポートサービスなし 1/2）

- 仮想サーバのOSイメージを提供します。OSのライセンスやサポートが従量課金で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
Windows Server 2016 SE 64bit 日本語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	サポートサービス無しで利用できるOSイメージを提供します
Windows Server 2019 SE 64bit 日本語版			
Windows Server 2016 SE 64bit 英語版			
Windows Server 2016 SE 64bit 日本語版・英語版 (時間従量)		ライセンス・ コア・時間	
Windows Server 2019 SE 64bit 日本語版 (時間従量)			

・OS種別により利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。

# OS提供サービス（サポートサービスなし 2/2）

- 仮想サーバのOSイメージを提供します。OSのライセンスやサポートが従量課金で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
Rocky Linux 8.x 64bit 英語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	—	サポートサービス無しで利用できるOSイメージを提供します
Ubuntu Server 20.04 LTS(64bit) 英語版			

- ・OS種別により利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。
- ・Ubuntuのサポートは、パートナー様であるCanonical.Ltdにて有償で提供しています。  
サポートご希望のお客様はCanonical.Ltdに直接お問合せください。

# Red Hat Enterprise Linuxのサポートレベル

- 標準サポートに加えて、サポートレベルを限定した安価なLimitedサポートや、安定的に長期利用可能な拡張プラスサポート（AUS）、および各サポート終了後の延長サポート（ELS）を提供します。

	Limited Support	標準平日サポート	標準24Hサポート*3	AUS 標準24H*3	ELS 標準平日*4	ELS 標準24H*4
対応時間	ヘルプデスクサービスに準ずる*1	平日日中 (8:30-19:00)	24H365D	24H365D	平日日中 (8:30-19:00)	24H365D
問合せ方法	ヘルプデスクサービスに準ずる*1	電話・メール・WEB	電話・メール・WEB	電話・メール・WEB	電話・メール・WEB	電話・メール・WEB
既知障害対応	○*2	○	○	○	○	○
新規障害対応	-	○	○	○	○	○
修正パッチ提供(次頁に詳細)	○	○	○	○	○	○
RHELサブスクリプション	基本	基本*5	基本*5	AUS	基本+ELS	基本+ELS

\*1: Limited Supportの対応時間/問合せ方法は、ヘルプデスクサービスのメニュー（ライト/ベーシック/プレミアム）により異なります。詳細は「サポート」の章をご参照ください。

\*2: Limited Supportについては、当社事例の範囲での対応となります。

\*3: 時間従量メニューの場合、仮想サーバの障害発生時等を除き、仮想サーバの起動中の時間帯のみがサポート対象となります。

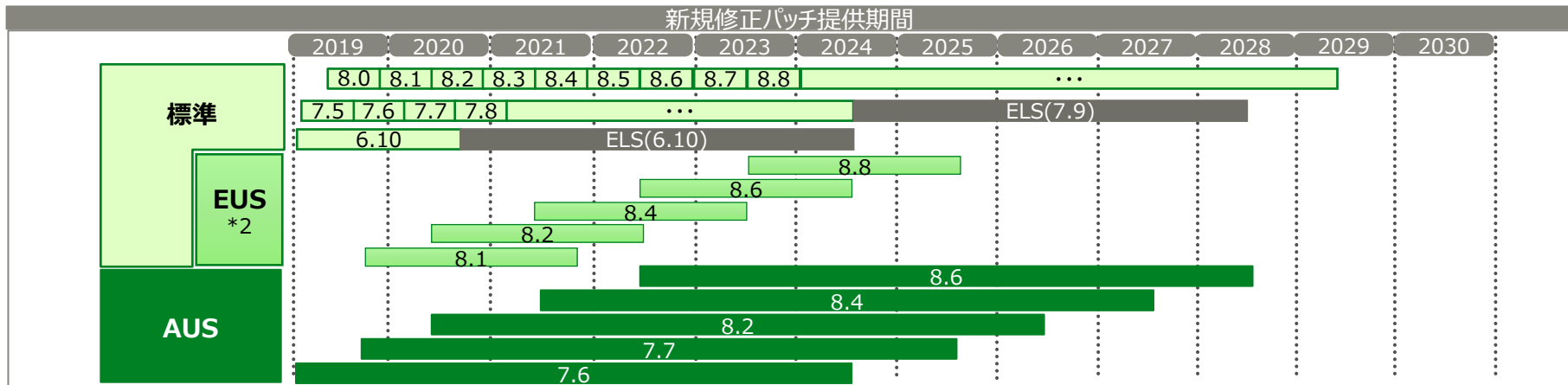
\*4: Red Hat Enterprise Linux 7 のみ

\*5: Red Hat Enterprise Linux 8 より、新規修正パッチの提供について基本/EUSを選択可能です（RHUIのリポジトリ設定が必要となります）。

# Red Hat Enterprise Linuxの修正パッチ提供について

○ ご選択のRHELサブスクリプションによって、新規修正パッチの提供期間が異なります。\*1

- 標準 : 以下の2種類を選択できます。
  - ・ 標準 : 最新のマイナーリリース(7.8/8.2等 約6カ月ごとにリリース)に対し、新規修正パッチを提供します。  
⇒ タイムリーな修正適用を必要とするシステムに適します (例: Webサーバ、メールサーバ)
  - ・ EUS\*2 : 特定のマイナーリリース(8.4/8.6等)に対し、約2年間新規修正パッチを提供します。  
⇒ 計画的なアップデートを必要とするシステムに適します (例: アプリサーバ、DBサーバ)
- AUS : 特定のマイナーリリース(7.7/8.2等)に対し、約6年間新規修正パッチを提供します。  
⇒ 安定運用、長期利用が求められるシステムに適します (例: 社会システム、基幹業務システム)
- ELS : 2024年6月30日に終了するRHEL7の新規修正パッチ提供期間を、2028年6月30日まで延長出来ます。



\*1 本スライドは新規の修正作成期間の考え方を示したものであり、各マイナーリリースの提供時期、期間を保証するものではありません。

\*2 Limited Supportでは選択できません。

# ソフトウェア提供サービス（サポートサービスあり）

- ソフトウェアがインストールされた仮想サーバのOS・ソフトウェアイメージを提供します。ソフトウェアのライセンス・サポートが従量課金型で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
SQL Server 2016 SE 日本語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	「平日サポート」「24Hサポート」からサポートレベルを選択できます
SQL Server 2019 SE 日本語版			

・ソフトウェアにより利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。



# ソフトウェア提供サービス（サポートサービスなし）

- ソフトウェアがインストールされた仮想サーバのOS・ソフトウェアイメージを提供します。ソフトウェアのライセンス・サポートが従量課金型で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
SQL Server 2016 SE 日本語版	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	サポートサービス無しで利用できるソフトウェアを提供します
SQL Server 2016 SE 英語版			
SQL Server 2019 SE 日本語版			

・ソフトウェアにより利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。

- 仮想サーバのソフトウェアイメージを提供します。ソフトウェアのライセンス・サポートが従量課金型で利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
IPCOM VE2m	東日本リージョン3 西日本リージョン3	ライセンス・月	10年以上の実績を持つIPCOMを仮想ソフトウェア化した仮想アプライアンス（IPCOM VE2シリーズ）を提供します
BIG-IP			国内ADC市場シェア1位で20年以上アプリケーションサービスをリードしてきたF5Networks 社のBIG-IP を仮想アプライアンスとして提供します
次世代仮想ファイアウォール powered by Palo Alto Networks			高い可視性とセキュリティ機能でネットワーク環境をセキュアにする次世代仮想ファイアウォール powered by Palo Alto Networks を仮想アプライアンスとして提供します サイバー攻撃への不安が残るお客様に本サービスを導入いただくことで、既知の脅威だけでなく未知の脅威も自動で検知、防御いただけます

・製品により利用できる仮想サーバタイプに制限があります。  
 詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaSサービス仕様書」をご参照ください。

# IPCOM VE2mの詳細仕様

- 10年以上の実績を持つIPCOMを仮想ソフトウェア化した仮想アプライアンス（IPCOM VE2シリーズ）を提供します。

	100 SC	220 SC	100 LS PLUS	220 LS	220 LS PLUS
サーバ負荷分散機能	—	—	○	○	○
WAF	—	—	○	—	○
SSL アクセラレーター機能	—	—	—	○	○
ファイアウォール機能	○	○	○	○	○
選択可能フレーバー	S3-1、S4-1S (1vCPU/4GB)	C3-4、C4-4S (4vCPU/8GB)	S3-1、S4-1S (1vCPU/4GB)	C3-4、C4-4S (4vCPU/8GB)	C3-4、C4-4S (4vCPU/8GB)

# BIG-IPの詳細仕様

- 国内ADC市場シェア1位(※)で20年以上アプリケーションサービスをリードしてきたF5Networks 社のBIG-IP を仮想アプライアンスとして提供します。

(※) 44.2% (2019年 IDC調べ)

ADC:Application Delivery Controller(ロードバランサ(負荷分散装置)の機能をさらに高度化したもの)

	LTM 200M	LTM 1G	LTM 3G *1	ASM 200M	ASM 1G	ASM 3G *1	AFM 200M	AFM 1G	AFM 3G	Better 200M	Better 1G	Best 200M	Best 1G
サーバ 負荷分散機能		○	○	△(一部機能のみ利用可能)	△(一部機能のみ利用可能)	△(一部機能のみ利用可能)	-	-	-	○	○	○	○
WAF	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	○	○
SSL アクセラレーター機能	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○
ファイアウォール(IPS)	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
DNS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
SSL-VPN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○
選択可能 フレーバー	C3-2 (2vCPU/4GB)		C3-8 (8vCPU/16GB)	C3-4 (4vCPU/8GB)		C3-8 (8vCPU/16GB)	C3-4 (4vCPU/8GB)		C3-8 (8vCPU/16GB)	C3-4 (4vCPU/8GB)		C3-8 (8vCPU/16GB)	

\*1: DEXサービスの広帯域メニューと併用してご利用ください。

# 次世代仮想ファイアウォール powered by Palo Alto Networksの詳細仕様

- 高い可視性とセキュリティ機能でネットワーク環境をセキュアにする  
次世代仮想ファイアウォール powered by Palo Alto Networksを仮想アプライアンスとして提供します。

	PAN_ VM50_ Basic	PAN_ VM50_ Bundle1	PAN_ VM50_ Bundle2	PAN_ M100_ Basic	PAN_ VM100_ Bundle1	PAN_ VM100_ Bundle2	PAN_ VM300_ Basic	PAN_ VM300_ Bundle1	PAN_ VM300_ Bundle2	PAN_ VM500_ Basic	PAN_ VM500_ Bundle1	PAN_ VM500_ Bundle2
標準機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
脅威防御 (TP)	-	○	○	-	○	○	-	○	○	-	○	○
URLフィルタ (UF)	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○
未知の脅威防御 (WF)	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○
リモートアクセス VPN(GP)	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○
DNSフィルタ(DNS)	-	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	○
選択可能 フレーバー	S3-2 (2vCPU/8GB)						S3-4 (4vCPU/16GB)			C3-8 (8vCPU/16GB)		

# イメージ

- 作成済みの仮想サーバ／ストレージから複製を行うためのイメージを作成・管理する機能を提供します。作成したイメージを、異なるプロジェクト間で共有することもできます。

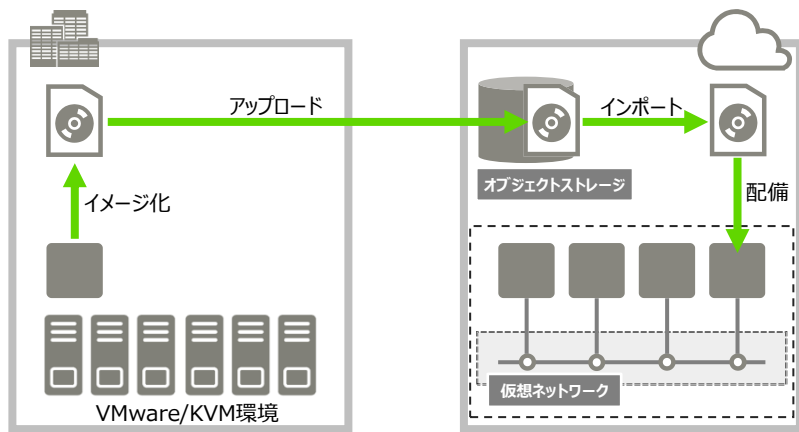
メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
イメージ	東日本リージョン3 西日本リージョン3	GB・時間	イメージの作成・削除やオンプレミス等の仮想環境からの移行、リージョン間を移行する機能を提供します

# イメージのインポート/エクスポート

- インポート/エクスポート機能により、オンプレミス等のお客様のVMware環境やKVM環境からの移行や、本クラウドサービス内のリージョン間で移行する機能を提供します。

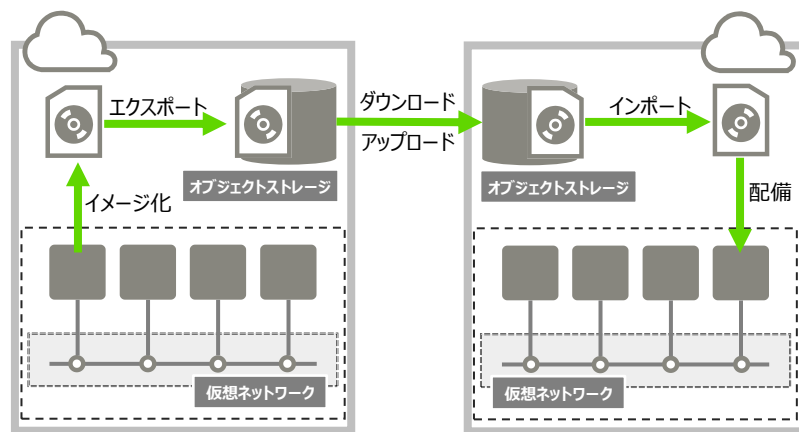
## オンプレミス等外部の環境からの移行

- お客様が採取したオンプレミス環境の仮想サーバイメージファイルを本サービスで利用可能なイメージファイルとして登録（インポート機能）



## リージョン間の移行

- 本サービス上の仮想サーバをイメージ化（エクスポート機能）、異なるリージョンへ登録（インポート機能）することで仮想サーバを移行





# ストレージ

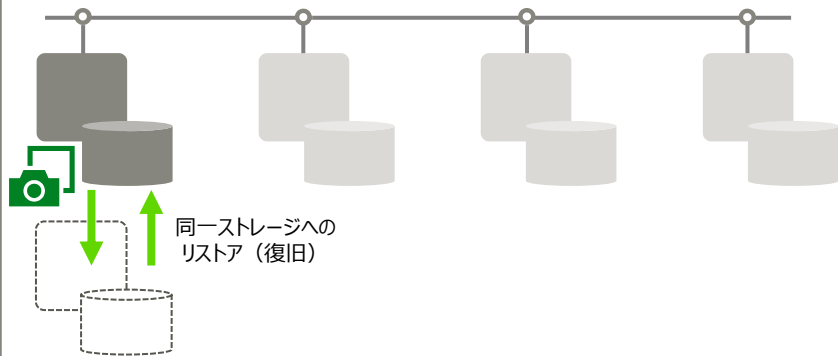
- OSを格納するシステムストレージ、データを格納する増設ストレージを提供します。  
利用中のブロックストレージに対して、スナップショットやバックアップを作成する機能も提供します。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
システムストレージM2(スタンダード)	東日本リージョン3 西日本リージョン3	GB・時間	OSを搭載するためのブロックストレージを提供します。 ご利用に応じて1GB～16TBまで1GB単位で作成することができます。
増設ストレージM2(スタンダード)			データを搭載するためのブロックストレージを提供します。 ご利用に応じて1GB～16TBまで1GB単位で作成することができます。
スナップショット			利用中のブロックストレージに対して、その時点の状態を保存する機能を提供します。 取得したスナップショットは、ブロックストレージへのリストアや複製に利用できます。
バックアップストレージ			ボリューム・スナップショットを対象としたバックアップを取得できます。 完全バックアップ/増分バックアップの指定ができます。

- 以下の方法でスナップショットからブロックストレージをリストアできます。リストア先によって、取得時の状態への復旧、ストレージの複製の用途で活用できます。

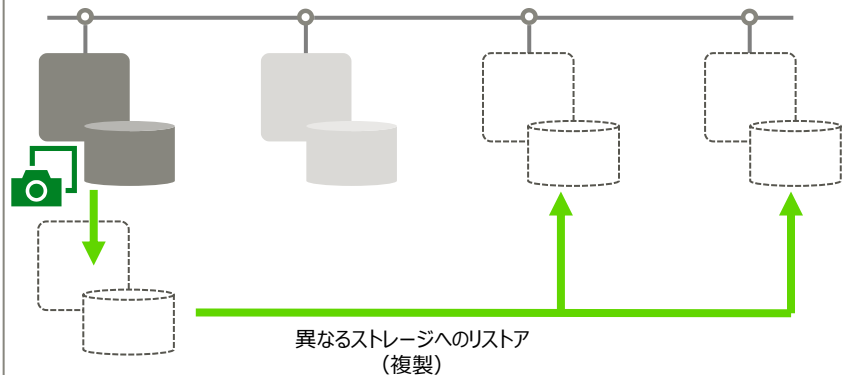
## 同一ストレージへのリストア

- スナップショット取得元のストレージへリストアすることで、スナップショット取得時点まで内容を戻すことが可能です。



## 異なるストレージへのリストア

- 新規ストレージへリストアすることで、スナップショット取得元のストレージを複製することが可能です。

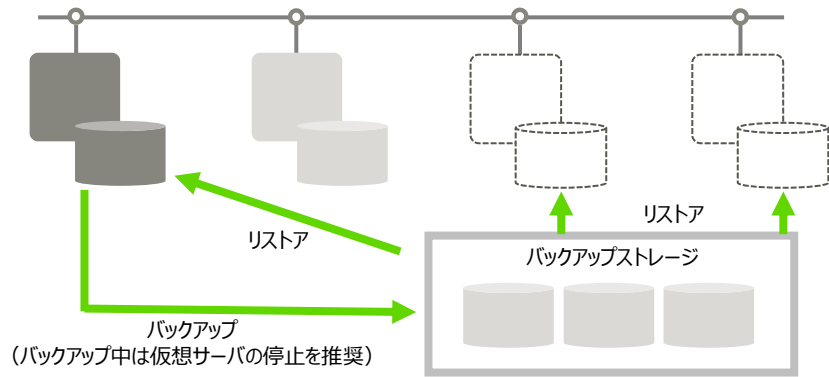


# バックアップストレージの利用シーン

- ブロックストレージやスナップショットのバックアップデータをバックアップストレージに保存します。ボリュームデータの永続的な保存、バックアップデータを用いたボリュームのリストアに利用できます。

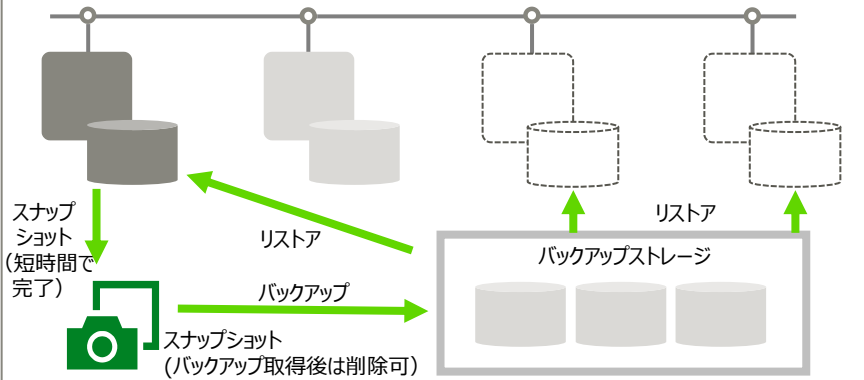
## ブロックストレージを対象にバックアップ

- ブロックストレージを対象にバックアップを取得できます。
- 元ストレージにも、新規ストレージにもリストアすることが可能です。
- 仮想サーバの停止時間を短縮するために、右記のスナップショットからのバックアップ取得を推奨します。



## スナップショットを対象にバックアップ (推奨)

- スナップショットを対象にバックアップを取得できます。
- 元ストレージにも、新規ストレージにもリストアすることが可能です。
- 短時間で完了するスナップショットからバックアップを取得することで、仮想サーバの停止時間を短縮することができます。



# オブジェクトストレージ

- 格納するデータをオブジェクト単位で分割保存するオンラインストレージを提供します。ランニングコストが安価で、格納されるデータサイズに制限がないため、大容量ファイルの保管場所として利用できます。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
オブジェクトストレージ	東日本リージョン3 西日本リージョン3	GB・時間	オブジェクトを格納するコンテナ(バケット)やオブジェクトを操作／管理するための機能を提供します。 オブジェクトストレージのAPIには、OpenStack Swift互換APIとS3互換APIがあります。 オブジェクト数: 無制限 オブジェクトサイズ: 最大5TB

# オブジェクトストレージの料金体系

- FJcloud-Oではオブジェクトストレージに格納したデータ量により課金します。データ転送やAPI実行による料金はかかりません。

課金対象	FJcloud-O	A社	B社
①格納データ量	格納データ量に応じて課金	格納データ量に応じて課金	格納データ量に応じて課金
②API実行数	データ容量のみの課金のため 課金対象外	書き込み、読み取り等の操作数に応じて課金	書き込み、読み取り等の操作数に応じて課金
③データ転送量(アウト)		一定以上のデータ転送が発生した場合はデータ転送量に応じて課金	一定以上のデータ転送が発生した場合はデータ転送量に応じて課金

# 仮想ネットワーク

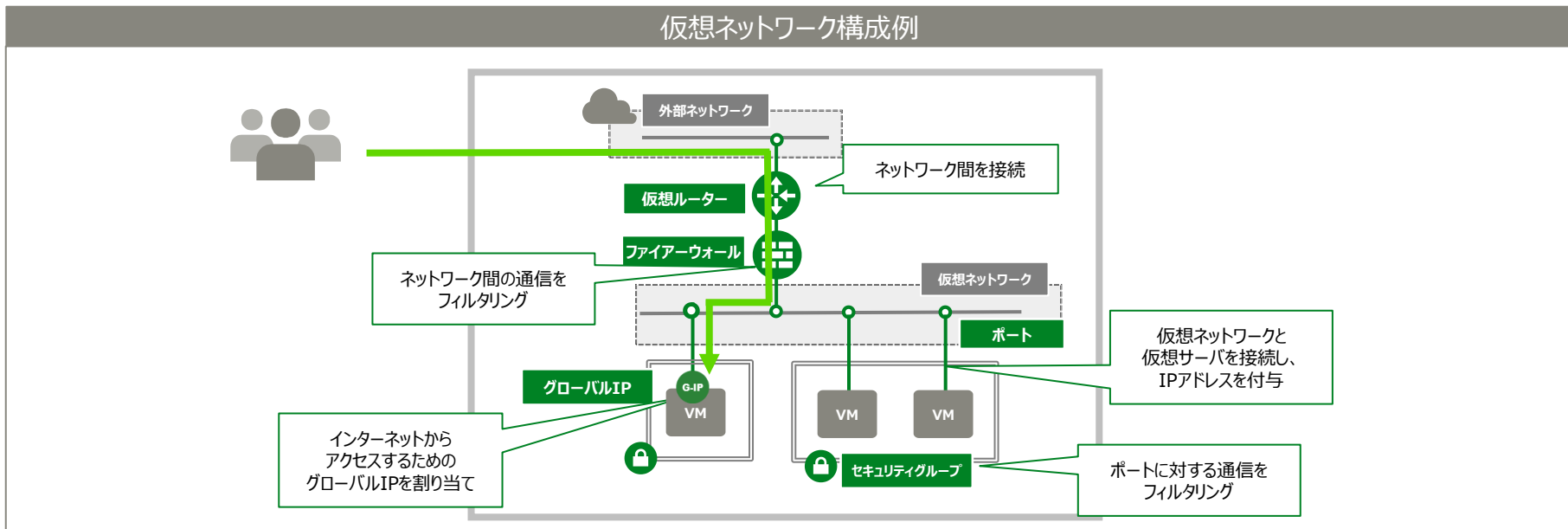


# 仮想ネットワーク（基本機能）

- 仮想化技術によるクラウド上の仮想ネットワークサービスを提供します。外部ネットワークとの接続、仮想ネットワーク間の接続、ファイアウォール等の柔軟なネットワークを構成することが可能となります。

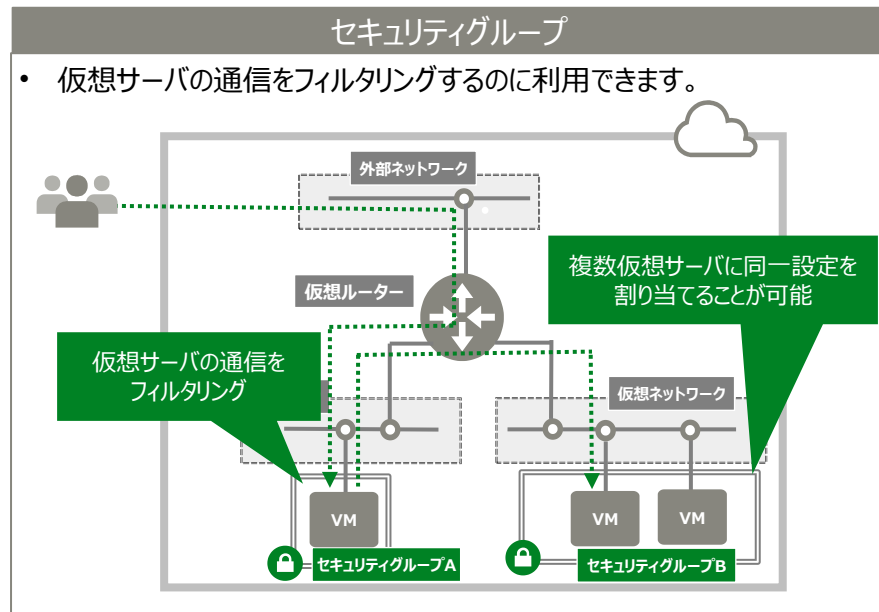
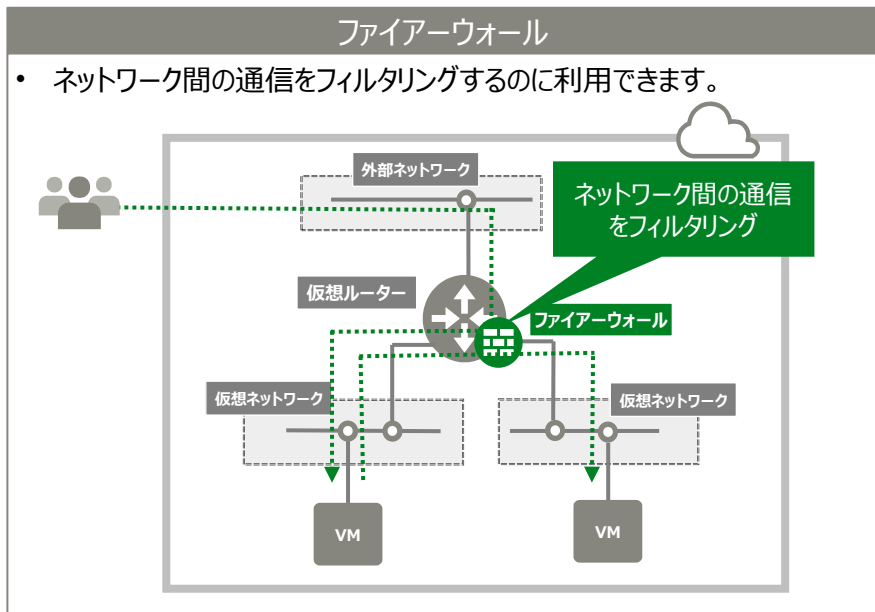
メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
仮想ルーター	東日本リージョン3 西日本リージョン3	(無償)	外部ネットワークと仮想ネットワーク、または仮想ネットワーク間の接続機能およびNAT機能を提供します。
ポート追加サービス	東日本リージョン3 西日本リージョン3	個数・時間	仮想サーバ等のリソースをネットワークに接続するためにIPアドレスと関連付けるポート（ネットワークインターフェース）機能を提供します。
グローバルIP提供サービス	東日本リージョン3 西日本リージョン3	IP数・時間	仮想リソースにインターネットからアクセスするためのグローバルIPアドレスを取得・解放する機能を提供します。
ファイアウォール	東日本リージョン3 西日本リージョン3	(無償)	仮想ルータでパケットをフィルタリングする機能を提供します。必要な通信だけを許可し、許可していない不正な通信を防ぐことができます。
セキュリティグループ	東日本リージョン3 西日本リージョン3	(無償)	仮想サーバに接続されたポートに対してパケットをフィルタリングする機能を提供します。ポートに対して必要な通信だけを許可し、許可していない不正な通信を防ぐことができます。

- 仮想ネットワークで提供する機能を組み合わせて、セキュアで柔軟なネットワーク構成を構築できます。



# ファイアウォールとセキュリティグループの違い

- ファイアウォールはネットワーク間の通信、セキュリティグループはポートに対する通信をフィルタリングします。用途にあわせて2つのセキュリティ機能を組み合わせて利用することができます。

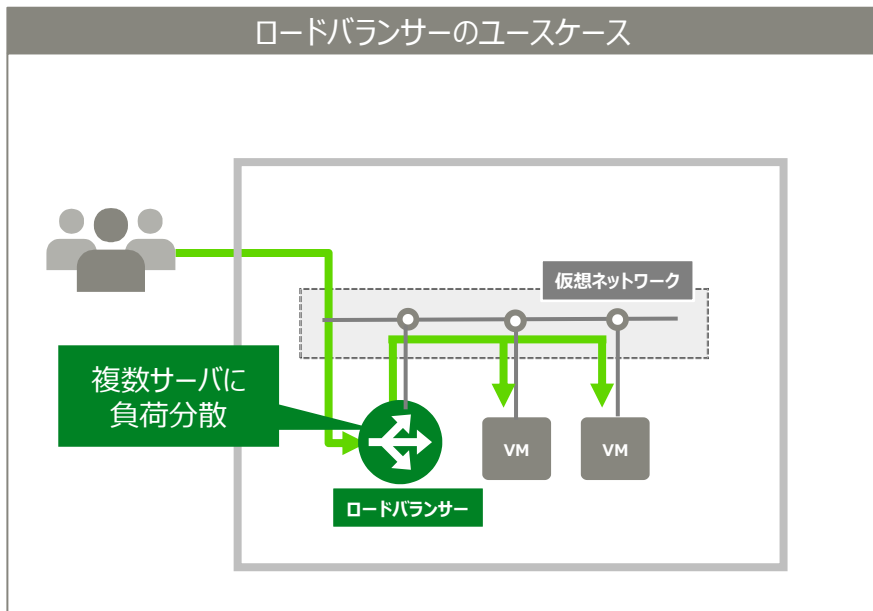


# 仮想ネットワーク（負荷分散機能）

- 仮想ネットワーク上での負荷分散機能を提供します。ロードバランサーを活用することでインターネットからの通信の負荷分散および、仮想ネットワーク内のプライベート通信の負荷分散が可能となります。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
ロードバランサー（lbaas）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	台数・時間	複数台の仮想サーバトラフィックを分散して処理する機能を提供します。インターネットからの通信の負荷分散および、仮想ネットワーク内のプライベート通信の負荷分散が可能です。

- 複数の仮想サーバにトラフィックを分散して処理する機能を提供します。



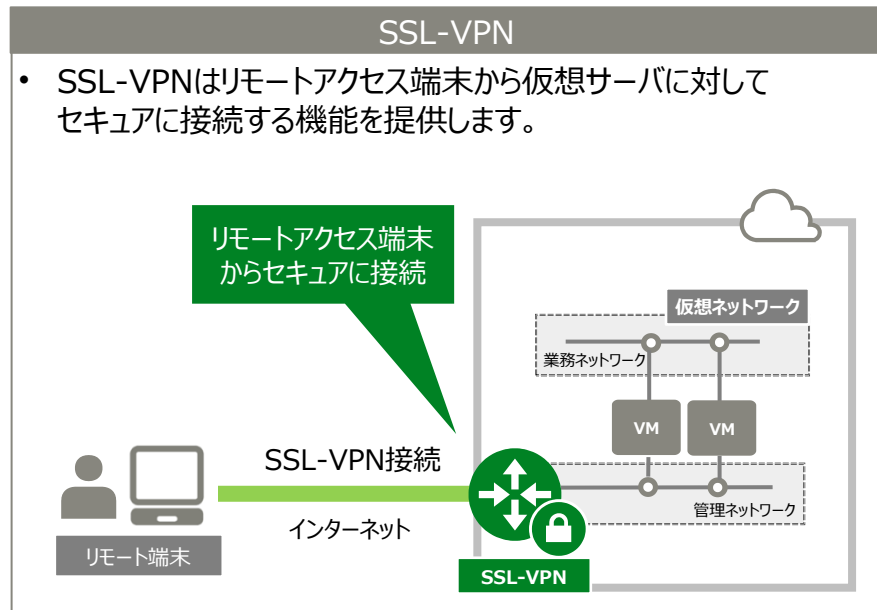
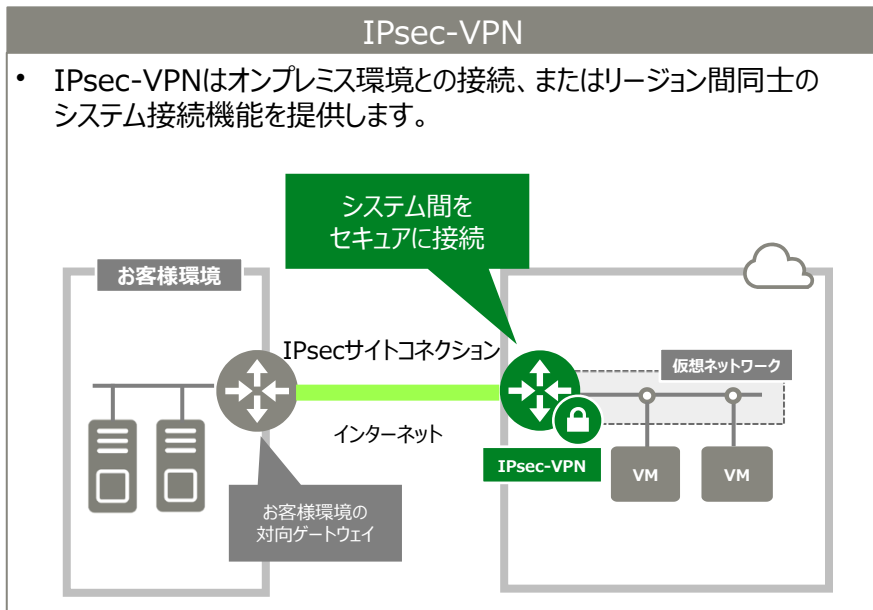
ロードバランサー仕様	
項目	内容
対象通信	インターネット→仮想ネットワーク 仮想ネットワーク→仮想ネットワーク
冗長構成	あり
分散アルゴリズム	ラウンドロビン、最小コネクション、送信元アドレス
対象プロトコル	HTTP、HTTPS、TCP、 TERMINATED_HTTPS (終端可能)
セッション維持ポリシー	送信元IPアドレス、Cookie
故障監視	TCP、HTTP、HTTPS

# 仮想ネットワーク（VPN機能）

- 仮想ネットワーク上でのVPN機能を提供します。IPsec-VPNとSSL-VPNサービスを活用することでオンプレミス環境やリージョン間、リモートアクセス端末とのセキュアな接続が可能となります。

メニュー	提供リージョン	課金単位	機能概要・注意事項・補足
VPN（IPsec-VPN）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	台数・時間	オンプレミス環境との接続、またはリージョン間同士のシステム接続機能を提供します。お客様の社内環境とクラウド上の環境をインターネットVPNによりセキュアに接続します。
VPN（SSL-VPN）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	（無償）	
VPN（SSL-VPNセッション拡張）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	コネクション・月	リモートアクセス端末から仮想サーバに対してセキュアに接続する機能を提供します。リモートからの仮想サーバのメンテナンスをインターネットVPNによりセキュアに行えます。
VPN（SSL-VPNセッション数20）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	コネクション・月	複数のリモートアクセス端末からの接続する場合、セッション数の拡張により、20セッションから最大255セッションまで拡張できます。
VPN（SSL-VPNセッション数255）	東日本リージョン3 西日本リージョン3	コネクション・月	

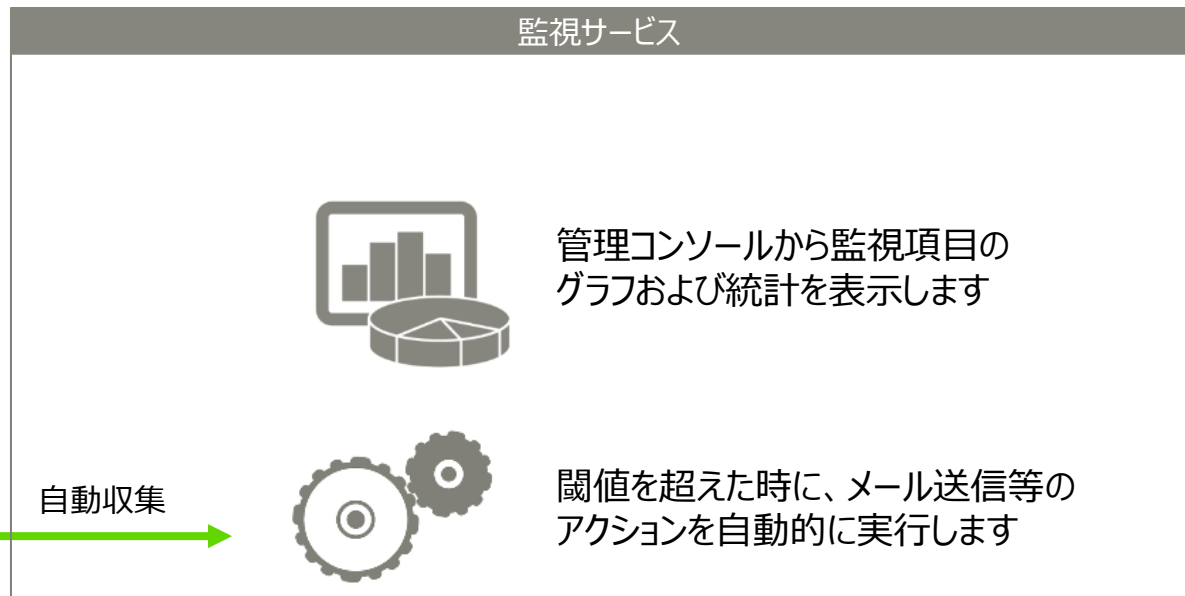
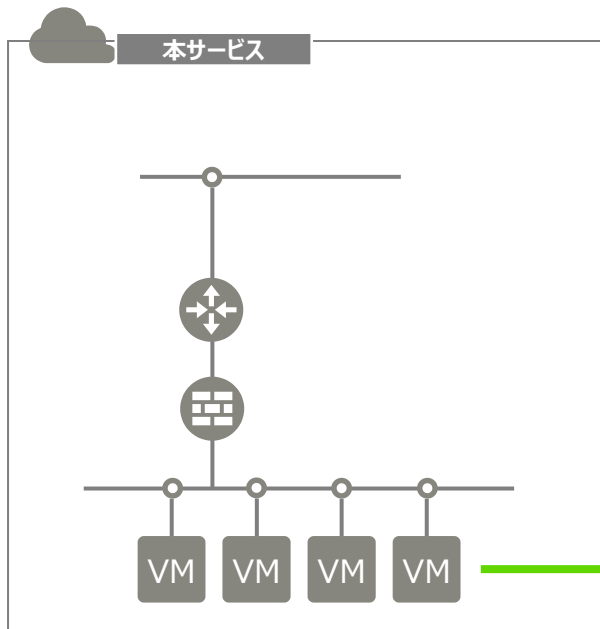
- 接続用途にあわせて2つのインターネットVPN機能を利用できます。



# 監視サービス

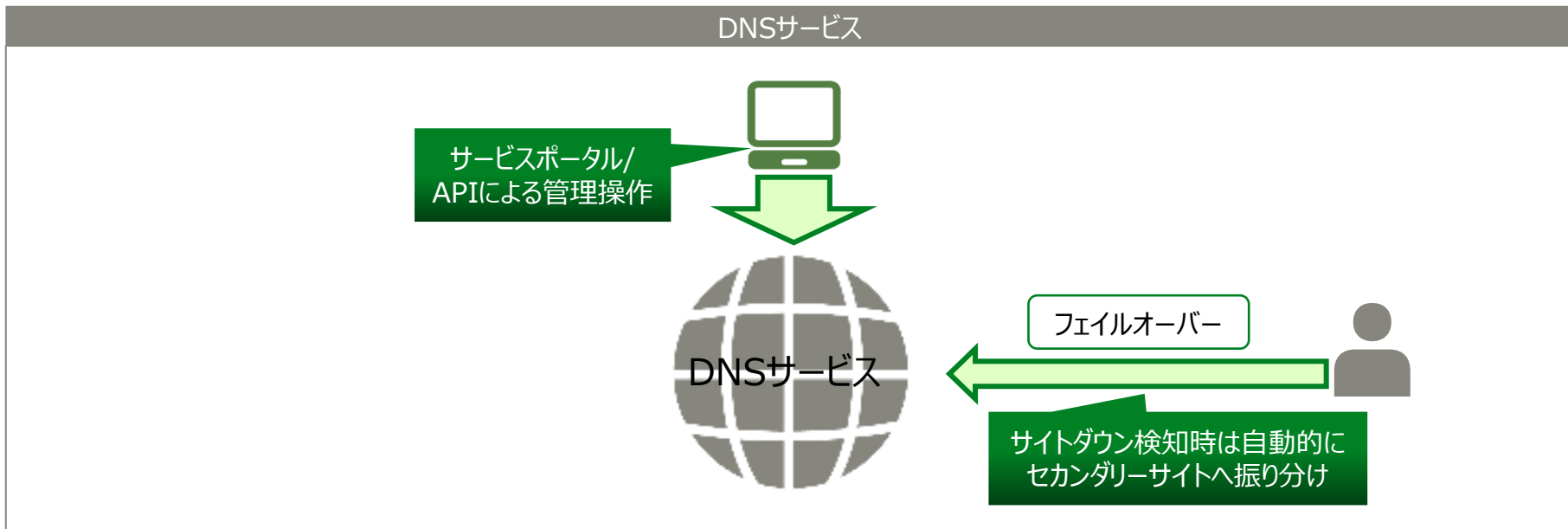


- お客様が構築した仮想サーバを監視する機能を提供します。監視項目が条件を満たした際に、オーケストレーションやメール通知を実行できます。

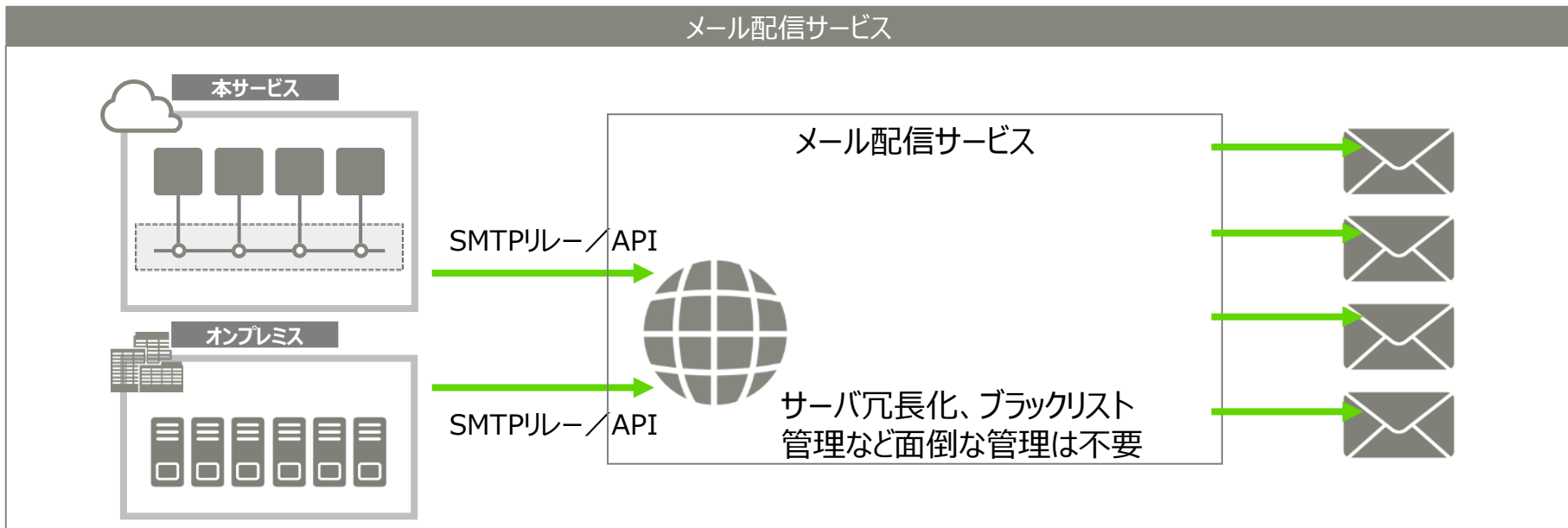


# 共通サービス

- DNSコンテンツサーバに対するゾーン管理、レコード管理などの運用作業ができる環境を提供します。お客様が自前でDNSサーバを構築することなく、複数リージョンで連携したシステムを展開できます。



- 高品質で効率の良いメール配信サービスを提供します。メールサーバの構築、管理など面倒なシステム運用はサービス側で行うため、大幅に運用コストを削減できます。



# セキュリティ

- トレンドマイクロ社が、クラウド上で提供する管理サーバから「Cloud One – Workload Security」を提供し、お客様が配備した仮想サーバのセキュリティ機能を集中管理します。

## Trend Micro Cloud One – Workload Security オプション

サーバを守る  
7つの機能



ホスト型  
ファイアウォール



Webアプリケー  
ション保護



セキュリティ  
ログ監視



アプリケーション  
コントロール



仮想パッチ  
(IDS/IPS)



不正プログラム  
対策



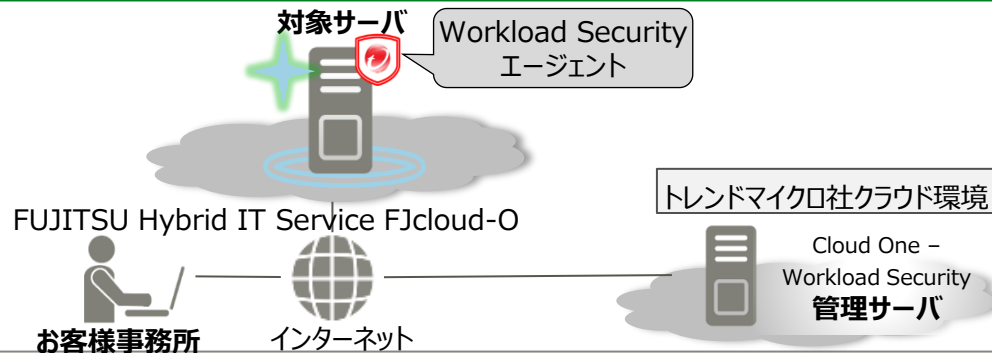
システム上の  
変更監視

## 素早く導入、らくらく管理

1. サーバ1台から対策可能

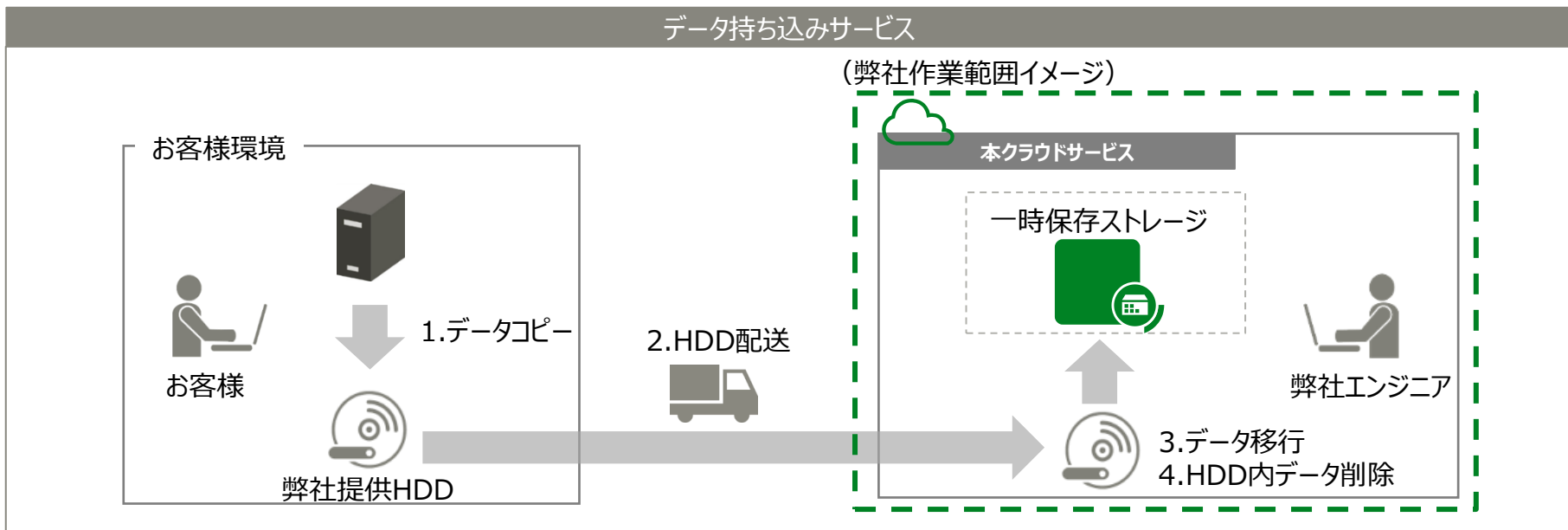
2. 管理サーバの構築不要

3. ライセンスは月額支払い



# データ持ち込みサービス

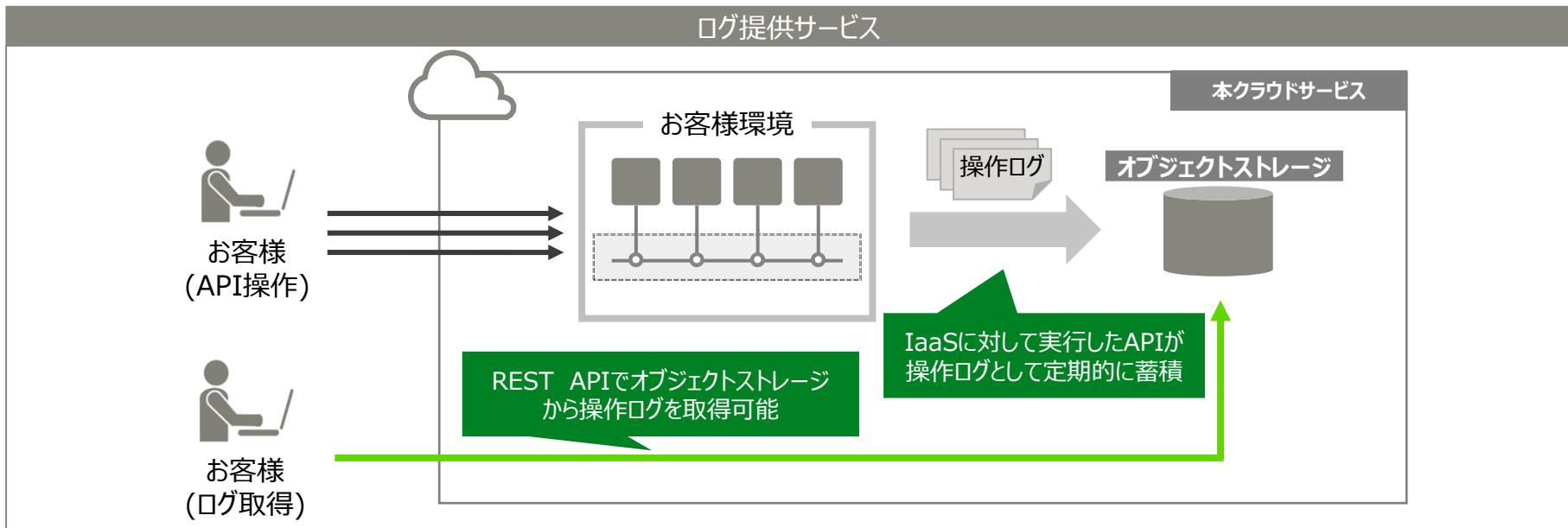
- お客様がお持ちの大容量データを弊社が用意する専用ディスクに格納して送付することで、インターネットを介することなく、安全かつ高速にクラウド環境にデータを転送するサービスです。





# ログ提供サービス

- お客様が利用したAPIの操作ログを提供するサービスです。システム監査におけるエビデンス、お客様管理者の作業証跡、法令に基づく情報開示請求の対応などにご活用いただけます。



# サポート

- 本クラウドサービスをご契約のお客様からの質問や相談を受付け、回答する問合せ窓口（ヘルプデスク）を提供します。お客様システムの重要度・緊急度に合わせて、サポートレベルを選択できます。

	ライト	ベーシック	プレミアム
問合せ対応時間帯	平日9:00～17:00（JST）	24時間365日	24時間365日
問合せ対応窓口	メール(日本語)	メール/電話(日本語)	メール/電話(日本語)
トラブル通知	ポータル/メール通知	ポータル/メール通知	・ポータル/メール/電話通知
メンテナンス通知	ポータル/メール通知	ポータル/メール通知	ポータル/メール通知
サービス内容更新の案内	ポータル/メール通知	ポータル/メール通知	ポータル/メール通知
その他	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専任要員による対応</li> <li>・トラブル報告書の作成/送付</li> <li>・月次報告書の作成/送付</li> <li>・ロードマップ、新サービスの情報提供</li> </ul>

・ヘルプデスクサービスのご利用の前提条件、受け付けるご質問の内容などの詳細は「FUJITSU Hybrid IT Service FJcloudヘルプデスクサービス仕様書」をご参照ください。

**Thank you**

